# ハートネットホスピタル の便利な利用方法

金沢市医師会 H29.10.4



# ハートネットホスピタルの概要

- ●運用開始;平成25年9月
- ●導入目的;医師とメディカルスタッフの顔の見える連携の支援
- ●利用範囲:医療及び介護の目的にのみ使用
- ●参加施設
  - ●当会会員の病院. 診療所
  - ●いしかわ診療情報共有ネットワークの基幹病院(一部)
  - ●当会会員に招待され参加承認された医療介護等施設
- ●利用職種:17職種(職種フィルター設定を活用)

医師, 歯科医師, 保健師, 助産師, 看護師, 薬剤師, 介護支援専門員、理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士, 管理栄養士, 医療ソーシャルワーカー, 歯科衛生士, 社会福祉士, 精神保健福祉士, 地域医療連携室職員(診療所クラークを含む), 介護福祉(老健施設)

- ●共有情報:ノート欄,ファイル一覧のでPDFなどのパス資料,アップロード施設からの血液検査結果,処方内容
- ●簡易電子カルテ機能を兼ね備えたコミュニケーションツール



### ID-Linkの安全性

- ●国の通信規格を遵守した暗号化された通信管理
- ●証明書・IDとパスワードによる利用者管理
- ●職種に応じた閲覧管理(職種フィルター機能)
- ●利用者の使用状況の記録管理(ログ情報管理)
- ●同意書による患者情報閲覧管理(同意書による管理)
- ●その他の医療連携用のアプリケーションと比べて,安全性が担保されています





### 在宅医療・介護連携推進事業(介護保険の地域支援事業、平成27年度~)

- 在宅医療・介護の連携推進については、これまで医政局施策の在宅医療連携拠点事業(平成23・24年度)、在宅医療推進事業(平成25年度~)により一定の成果。それを踏まえ、介護保険法の中で制度化。
- 介護保険法の地域支援事業に位置づけ、市区町村が主体となり、郡市区医師会等と連携しつつ取り組む。
- 実施可能な市区町村は平成27年4月から取組を開始し、平成30年4月には全ての市区町村で実施。
- 各市区町村は、原則として(ア)~(ク)の全ての事業項目を実施。
- 事業項目の一部を郡市区医師会等(地域の中核的医療機関や他の団体を含む)に委託することも可能。
- 都道府県・保健所は、市区町村と都道府県医師会等の関係団体、病院等との協議の支援や、都道府県レベルでの研修等により支援。国は、事業実施関連の資料や事例集の整備等により支援するとともに、都道府県を通じて実施状況を把握。

### ○事業項目と取組例

### (ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- ◆ 地域の医療機関の分布、医療機能
- を把握し、リスト・マップ化

  ◆ 必要に応じて、連携に有用な項目
  (在宅医療の取組状況、医師の相
  談対応が可能な日時等)を調査
- ◆ 結果を関係者間で共有



### (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- ◆ 情報共有シート、地域連携パス等の活用 により、医療・介護関係者の情報共有を 支援
- ◆ 在宅での看取り、急変時の情報共有にも 活用

#### (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と 対応策の検討

◆ 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を 開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握し、 課題の抽出、対応策を検討

#### (ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の 構築推進

◆地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅 医療・介護サービスの提供体制の構築を推進

### (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

◆ 医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置等による、在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援。

### (カ) 医療・介護関係者の研修

- ◆ 地域の医療・介護関係者がグループワーク等を 通じ、多職種連携の実際を習得
- ◆ 介護職を対象とした医療関連の研修会を開催 ※

### (キ) 地域住民への普及啓発

- ◆ 地域住民を対象に したシンポジウム等 の開催
- ↑パンフレット、チラシ、区報、HP等を活用した、在宅医療・介護サービスに関する普及啓発 在宅での看取りにつ
  - ◆ 仕宅での看取りについての講演会の開催等



#### (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区 町村の連携

◆同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討



### (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

情報共有の手順等を含めた情報共有ツールを整備し、地域の医療・介護関係者間の情報共有の支援を行う。

※情報共有ツール:情報共有を目的として使用される、情報共有シート、連絡帳、地域連携クリティカルパス等

### ポイント

○ 既存の情報共有ツールの改善や、情報共有ツールを新たに作成する場合は、医療・介護関係者の 双方が利用しやすい様式等になるよう考慮する。

### 実施内容・方法

### 1. 情報共有ツールの作成

- (1) 地域における既存の情報共有ツールとその活用状況を把握し、その改善等や新たな情報共有ツール作成の必要性について、関係する医療機関や介護サービス事業者の代表、情報共有の有識者等からなるWGを設置して検討(※地域の実情に応じて、既存の情報共有ツールの改善でも可)。
- (2) 作成又は改善を行う場合、WGにおいて、情報共有の方法(連絡帳、連絡シート、地域連携クリティカルパス、ファックス、電子メール等)や内容等を検討し、情報共有ツールの様式、使用方法、活用・手順等を定めた手引き(利用者の個人情報の取り扱いを含む)等を策定。
  - ※ 実際に情報共有ツールを使用する地域の医療・介護関係者等の意見を十分に踏まえること。

### 2. 情報共有ツールの導入支援と活用状況の把握

- (1) 地域の医療・介護関係者を対象に、使用方法の説明等、情報共有ツールの導入を支援するための研修会を開催や、情報 共有ツールの使用方法や情報共有の手順等を定めた手引き等を配布。
- (2) アンケート調査、ヒアリング等によって、情報共有ツールの活用状況とその効果、うまく活用できた事例やできなかった事例 等について把握し、改善すべき点がないかなどについて検討。
- (3) 必要に応じて、情報共有ツールの内容や手引き等を改定し、関係者に対し、十分周知。

### 留意事項

O 職員の交代時期を考慮し、例えば、定期的に医療機関等や介護事業所で実際に従事する職員に対して手引きを周知するよう配慮する。





# ID-Linkの患者選択画面

### 連携患者選択

過去14日以内に操作した、連携患者の一覧を表示しています。 (従来の表示は <u>こちら</u>) 患者を選択すると、カレンダー表示を行います。

										$\leq$ 1/3 $\geq$			
	ログイン名	漢字名	カナ名	英語名 性別	生年月日	現住所		電話番号(現住所)	E-mail(現住所)	操作者			
0		N/A	<u>2</u>										
0		N/A	<u>2</u>										
0	ハートネットホスピタル N/A												
0	いしかわ診療情報共有ネットワーク N/A												
0	いしかわ診療情報共有ネットワーク												
0			N/A	2									
0	ハートネットホスピタル												
0	ハートネットホスピタル & いしかわ診療情報共有ネットワーク												
0	ハートネットホスピタル N/A												
0		ハートネッ	トホスピタル	& いしか	わ診療情報	共有ネットワーク			N/A	2			

<1/3>

# 同意のされた閲覧施設の確認



	患者ID <u>(自施設のみ)</u>	漢字名	カナ名
0	大野内科医院: 104833 金沢市医師会: 00176 済生会金沢訪問看護ステーション: 00176 長谷川ひふ科クリニック: 6770 こすもす訪問看護ステーション金沢: 00176 金沢市立病院: 0001452583		
0	大野内科医院: 101304 連携チームの済生会金沢病院: 1042779	の確認が	ができる
0	大野内科医院: 103283 金沢市医師会: 00003 済生会金沢訪問看護ステーション: 00003 長谷川ひふ科クリニック: 8637 中央通町あおぞら薬局: 113 あおいとりケアサービス: 653 金沢医療センター: 0002366513 金沢聖霊総合病院: 10238842	かりつい HNH事務 請問診りりで かかアマ支 後方支援	局 ステーション 科医 ナ薬局 病院
0	大野内科医院: 104880 金沢市医師会: 00075 訪問看護ステーション大手町: 1072007 長谷川ひふ科クリニック: 13958 中央通町あおぞら薬局: 2475 金沢市立病院: 0001730135 ケアサポート金沢: 00075		
0	大野内科医院: 101658 金沢医療センター: 0001957394		

# HNHの職種閲覧フィルター機能

# 職種ごとに必要な情報を安全に提供す ることが職種閲覧フィルター機能の役割





基幹病院および一部の診療所からの診療情報 閲覧職種:医師、歯科医師、看護師、准看護師、薬剤 師、管理栄養士、栄養士、理学療法士、作業療法士、 言語聴覚士

田 年 田 月 田

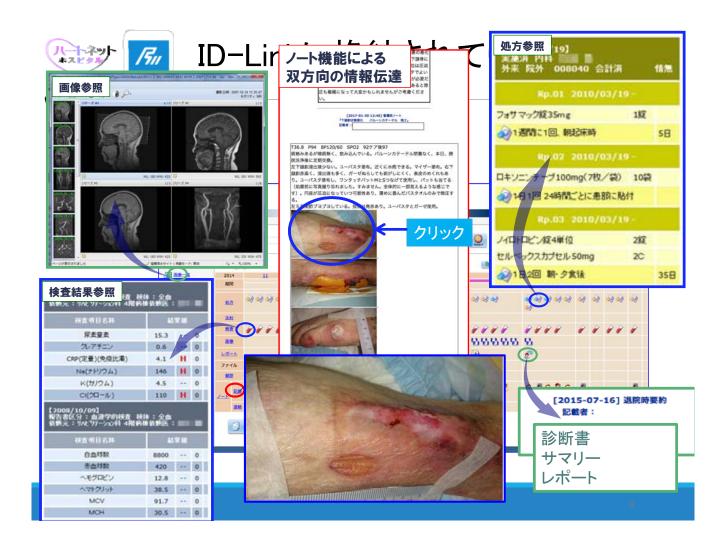
文書一覧、画像一覧;秘匿性の高い重要な文書 閲覧職種:医師、歯科医師

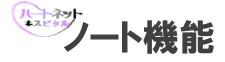
※画像のみ:理学療法士、作業療法士

ノート欄:多職種による双方向の情報共有の要 ファイル欄:パス関連書類、居宅療養管理指導書、 ケアプランなど登録

ハートネットホスピタルのメイン機能

閲覧職種:ノートとファイル欄は全職種









# **ルート機能(2)**





# ハートネットホスピタルの活用例









# ブラウザーの標準機能を活用 してノート欄の検索



[2017 27-07-14:34] 医師ノート 『定期 •右足皮膚潰瘍増減、<mark>ポケット</mark>形成』

本日,定期訪問していますが,右足の皮膚潰瘍は<mark>ポケット</mark>形成と創部乾燥の状態でした.膿汁が減ったため,ユーパスタは 使用していない様子でした.自己判断のようでした. -度, ハイドロサイト 1/4枚+フィルム被覆として様子をみます. 月・金交換としました.

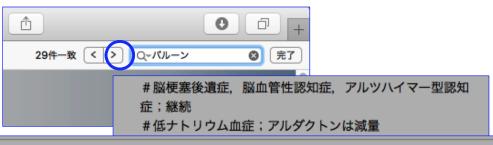
宜しく御願いします.







# ブラウザーの標準機能を活用 してノート欄の検索(MAC)



「2016-10-19 18:35] 看護師ノート バルーンカテーテル再閉塞』

記載者:訪問看護ステーション大手町

より「おしっこをしたいと言っている」と連絡あり訪問しました。オムツに尿漏れあり。管内には<sup>4</sup> 乳白濁著明の尿が溜まっていました。バルーンカテーテルから生食注入するが入らず、完全閉塞にて た。交換後生食膀胱洗浄しましたが、浮遊物は少なめでした。水分摂取は約1500ml/日。尿量は 1920ml、10/18 900mlと激減しており10/18から閉塞しかけていた可能性があります。抗菌剤 してもらえませんか。またバルーンカテーテルがもうありません。明日訪問前に取りに伺ってもより

# ID-Linkをより便利に使う ためのコンピュータの設定



15

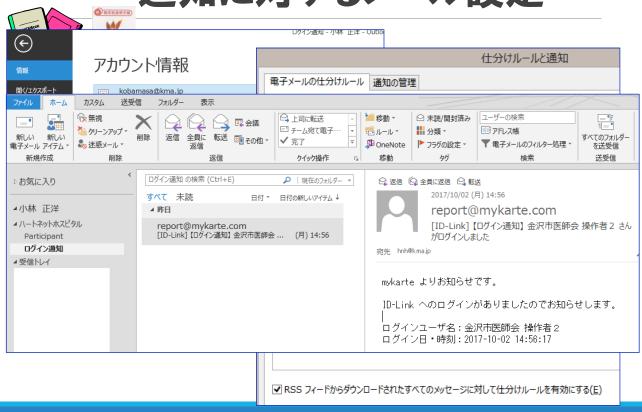


# 「参加登録」作業について





# 通知に対するメール設定



1



# 通知に対するメール設定 (MAC)





<b>≰</b> メール ファイル 編集 表示	
9 000	
Q 検索	
■ メールボックス 受信 (3,223) マ VII	
□ メールボックス 受信 (3,223) ∨ VII スマートメールボックス	
[ID-Link] [Participan 110	
(ID-Link) 00さん 39	
スマートメールボックス名: スマートメールボックス	
以下の すべて 💠 の条件に一致するものを集める:	
件名 [ID-Link] 【Participant通知	1 を含む 🗘 — 🕂
□ ゴミ箱の中にあるメッセージを含める	
□ "送信済み"のメッセージを含める	キャンセル OK

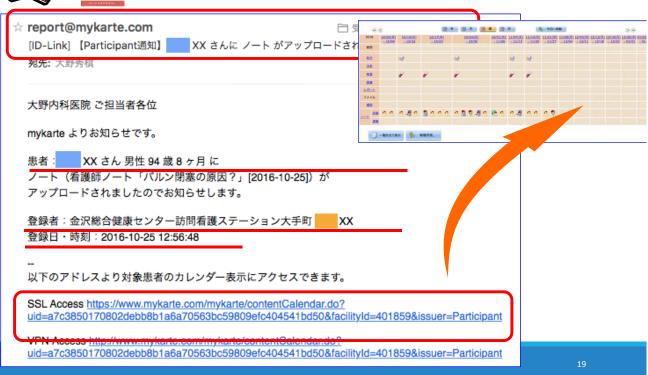
18



# メールのジャンプ機能











### 電子カルテからのアップロード機能 — StoreClient —











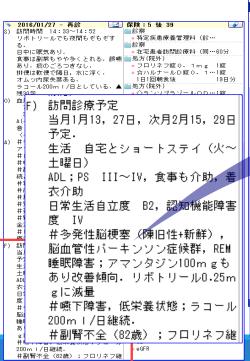
### 電子カルテからのアップロード機能

### StoreClient



						[2014-01-18] 検体検査 記載者:大野内科医院			[2013-12-14] 検体検査 記載者:大野内科医院			[2013-11-02] 検体検査 記載者: 大野内科医院			[2013-10-03] 検体検査 記載者:大野内科医院			[2013-09-06] 検体検査 記載者:大野内科医院				
							【2014/01/18】 報告書区分 : 検体 : 依頼元 : 依頼医 :			【2013/12/14】 報告書区分: 検体: 依頼元: 依頼医:			【2013/11/02】 報告書区分: 検体: 依頼元: 依頼医:			【2013/10/03】 報告書区分 : 検体 : 依頼元 : 依頼医 :			【2013/09/06】 報告書区分 : 検体 : 依頼元 : 依頼医 :			
								検査項目名称	結果	値	検査項目名称	結果	直	検査項目名称	結果	値	検査項目名称	結果	値	検査項目名称	結果	値
0								身長	143.5		U-Prot	-	П	U-Prot	-		体重	43.2		U-Prot	-	
		( <b>*</b> )	8	年	圖月	i i		体重	43.1		U-Glu	-		U-Glu	-		最高血圧	115		U-Glu	-	
2013		07	~)	09	10	11	12	最高血圧	136		U-pH	6.0		U-pH	6.0		最低血圧	64		U-pH	6.0	
期	20	07	20	09	10	11	12	最低血圧	76		U-OB	-		U-OB	-		脈拍	60		U-OB	-	
107	(P)							脈拍	73		血糖	127	1	血糖	115	н	SatO2%	98		血糖	94	
処	4			<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	SatO2%	97		HbA1c(JDS)	6.6	1	HbA1c(JDS)	6.4	н	採血時期	PUVI		HbA1c(JDS)	6.7	н
200				<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	採血時期	採血時期 アサマエ			7.0	1	HbA1c(NGSP) 6.8 H			[2013/10/03]			HbA1c(NGSP) 7.1 H		
注					^	^	^	【2014/01/18 報告書区分 :	3] 検体:	【2013/12/1 報告書区分:			【2013/11/02】 報告書区分: 検体:			報告書区分: 検体: 依頼元: 依頼医:			【2013/09/06】 報告書区分: 検体:			
検	查							依頼元: 依頼	医:		依頼元: 依頼	医:		依頼元: 依頼医:			検査項目名称 結果値			依頼元 : 依頼医 :		
画								検査項目名称	結果	値	検査項目名称	結果	直	検査項目名称	結果	値	U-Prot			検査項目名称	結果	値
レポー	<u>.                                    </u>							U-Prot	-	П	体重	43.3	П	体重	43.1	П	U-Glu	-		体重	42.6	
ファイ	ル							U-Glu	-		最高血圧	138	П	最高血圧	141		U-pH	6.0		最高血圧	127	
健	50:							U-pH	7.0	П	最低血圧	67	II	最低血圧	68		U-OB	-		最低血圧	65	
150								U-OB	-	П	脈拍	67	П	脈拍	64		血糖	122	н	脈拍	65	
1-	<u> </u>							血糖	124	н	SatO2%	97		SatO2%	99		HbA1c(JDS)	6.6	н	SatO2%	99	
								HbA1c(JDS)	6.6	н	採血時期	777I	Ш				HbA1c(NGSP)	7.0	Н	PEF	390	
								HbA1c(NGSP)	7.0	н							[2013/10/0	3]		採血時期	PUTI	
							【2014/01/18】 報告書区分 : 検体 :									報告書区分: 検体: 依頼元: 依頼医:						
								依頼元: 依頼	医:								検査項目名称	結果	値			
								検査項目名称	結果	值							T.Bil	0.6				
								ALP	209								TP	6.8				
								γ-GTP	14								Alb	4.3				







# Mobileノート

『Mobileノート』は、ID-Linkのノート欄の参照、書き込みだけに特化し、スマートフォンやタブレット等のモバイル端末で使いやすいようにデザインされた機能です。

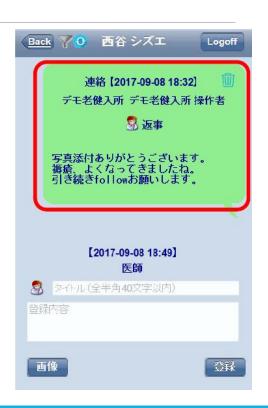
### https://www.mykarte.com/m/note





# Mobileノート





# いしかわ診療情報共有ネットワークをより便利に使うための方法



1

# Ru

# 職員の協力を得て、「最新データ取得」作業を 診療前に行う



# 利用者の操作研修(セキュリティ研修)

- ●規程上、利用者は操作研修を受講しなければなりません。
- ●施設の利用責任者にあたる、施設長または担当医師は必ず受講してください。
- 利用施設の職員については、
  - ●当会でも操作研修会(ビデオ鑑賞&テスト)を行えます。
  - ●会員施設においては、当会に代わり自施設の職員に対して操作研修を行っていただくこともできます。

(研修後は様式第14号をご提出ください)

## 電子的診療情報評価料(30点)の算定

<施設基準に係る届出が必要>

電子的診療情報評価料は、別の保険医療機関から診療情報提供書の提供を受けた患者について、同時に電子的方法により提供された検査結果、画像情報、画像診断の所見、投薬内容、注射内容及び退院時要約等のうち主要なものを電子的方法により閲覧又は受信し、当該検査結果等を診療に活用することによって、質の高い診療が効率的に行われることを評価するものである。・・・

### <具体的には>

「検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料」の届出をしている情報公開病院(県医HP参照、市内6病院)から診療情報提供書を受け取った時点で、ID-Linkを利用して電子的に診療情報を活用した際に「電子的診療情報評価料(30点)」を算定することができる。

なお、診療録にはどこの病院やID-Linkのどの情報を参照したかを記載すること。

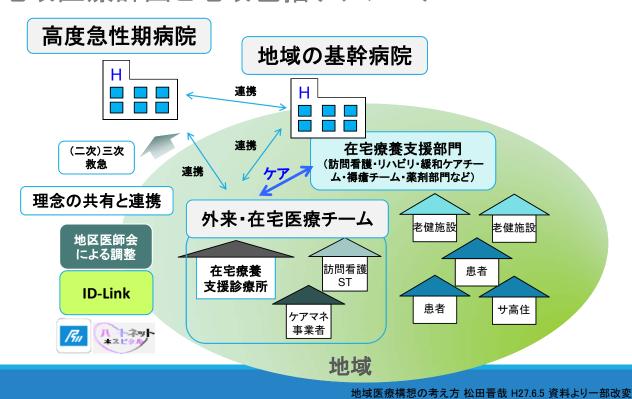
# 今後のID-Linkの進化

- 電子診療加算の算定要件。
- ●基幹病院からは、順次経過録が公開されつつあります。
- ●加賀脳卒中パスの資料を、ID-Linkに載せる試みが始まります。基幹病院も閲覧利用に向けて動きだし始めました。
- ●iOSを含む端末から、ノート欄を直接閲覧するモバイルノートが用意されました。
- ●ID-Link上で共有できるフェイスシートが準備中です。
- ●今後、ハートネットホスピタルといしかわ診療情報共有ネットワークは統合に向けて調整中です。
- ●地域包括ケアの支援ソフトとして、地域でアドバンス・ケア・ プランニングの情報を共有する取り組みも検討中です。

20

# 在宅病床を含む病床機能再編

地域医療計画と地域包括ケアシステム



# 入院計画作成とACPの再評価と 退院前調整におけるID-Linkの活用の提案

